

字原料タル錫等、輸入減少レ其、價格暴騰シソル為、一層經營困難ヲ加ヘ、
数百名ノ従業員及手数百名ノ其家族、生活困難ヲ觀念セテハ限リ會社ハ解散
、外ナキ事茲ニ立至リヨリ

二被告ノ坂東長原ハ告訴會社ノ株主ナリレコトナク其他何等ノ利益關係ヲ有セ
ナリレモ不拘前項事情ヲ聞知シモ情ニ有カナル背景ヲ有レ告訴會社更ニ他
對必要ナリト認識セシノ迄ニ昭和十二年十月廿九日、告訴會社臨時株主總會
ニ於テ被告訴人ノ名入ト稱スル東京市外武藏野郡古河町百五十五番地男爵

足立重ト共ニ取締役ニ選任セラレ今日引續カレタル取締役會ニ於テ會社ヲ代
表スル事務取締役ニ選任セラレタリ

三被告訴人ハ告訴會社ノ代表取締役ニ就任スルニ其所有書ヲ利用シ前記足立重
後以下ノ取締役橋本保利會社田一郎及監査役吉澤永壽ニ對シコトナク恣ニ會
社取巻ヲ賣却若シテハ担保トシテ之カ代表及借入金ヲ横領費用シタリ

即ケ
(一)告訴會社代表取締役就任ノ翌日タル昭和十二年十月三十日ハ地金商高橋云
作ナル者ニ告訴會社所有ノ作字一万貫ヲ代金二万二千元ニテ賣却シテ右代
金ヲ受領シ且更ニ一万貫ノ賣却ヲ予約シ之レカ手附金トシテ金一万円ヲ受

取リ合計金總額ニ千円ヲ入手シタルニモ拘ラズ告訴會社ニ對シテハ右賣却
代金ナリトシテ金二万円ヲ納入シタルノミニレテ該會社一萬二千元也ノ横
領費用レ

(二)昭和十二年十一月ヨリ十二月上旬迄、間ニ同レク地金商由玄賣却部ナル者
ニ告訴會社所有ノ物機器具ヲ担保トシテ合計金三万五千五百円ヲ借入レタ
ルモ其、使途全然不明ナリ

四、告訴會社ハ其營業ノ主目物タル活字原料タル錫等アソケモノノ輸入ノ為メ
昭和十二年十一月中大蔵大臣ニ對シテ信用狀取得許可申請ヲ爲サレタル如被
告訴人ハ告訴會社代表取締役ノ資格ニ於テ左記信用狀取得ヲ許可セラレタル
ニ物ラス他ノ取締役及監査役ノ連日ニ直ル質問ニ對シテハ告訴會社ニ對スル
許可ナク目下折角努力中ナリト答フルノミナリレヨリ之ヲ信シ居リタル如被
告訴人ハ告訴會社ニ對シテ恣ニ右許可書ヲ使用シテ左記物等ヲ輸入レシコト
シテ輸入原價ト内地相場トノ差額七十万円ヲ作取シタルモノナリ

左記